#### 16. 塗り分け

塗り分け機能を利用することで以下のことが可能となります。

- ・レイヤの表示色(表示シンボル)を変更することができます。
- ・地物の属性値を条件に表示色(表示シンボル)を変更することができます。

塗り分け対象レイヤはマスタデータ、ログインユーザが作成した作業用データ(マスタ更新用·シミュレ

ーション)、履歴データ、ログインユーザが作成した農地集積、ユーザデータです。

ここでは、作業用データ(シミュレーション)を例に手順を記述します。

#### 16.1. 塗り分け画面の表示

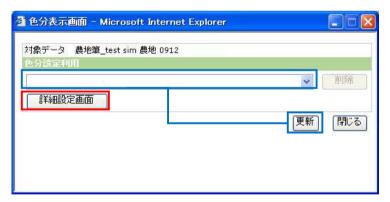
塗り分けを行うレイヤをマップに追加します。



地図操作ツールバー上の「対象レイヤ選択ドロップダウンリスト」から、塗り分けを行いたいレイヤを 選択します。



地図操作ツールバー上の処理一覧から「対象レイヤの色分け設定」を選択します。



ブラウザの別ウィンドウで色分表示画面(簡易)が表示されます。保存された色分設定を読み込む場合はドロップダウンリストから選択し、「更新」をクリックすると適用されます。新たに設定する場合は「詳細設定画面」ボタンをクリックします。



「詳細設定画面」ボタンをクリックすると、色分表示画面(詳細)画面が表示されます。

#### 16.2. 画面説明

## 16.2.1. 画面全体の構成



1 色分設定 色分設定の読込・保存を行います。

2 色分カラム選択 属性値の条件により色分けを行う場合、使用するカラムを選択します。

カラム選択後に適用ボタンをクリックすると、デフォルトでのシンボル設定を 行います。

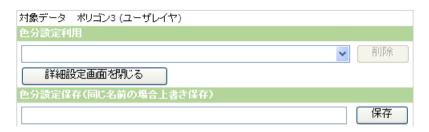
3 シンボル設定 で指定した定義に従って、色分候補値の色・ラベルをそれぞれ設定します。

4 実行 、 の設定に従って、地図上の表示を更新します。また色分を終了しま す。

色分表示画面起動時は、現在の設定が表示されます。

シンボル設定画面を設定し、 の色分設定保存を実行すると、設定した色分けの定義を保存することが出来ます。

## 16.2.2. 詳細設定画面(色分設定部分)



1 対象データ 対象レイヤの名称を表示します。

2 色分設定選択ドロップダウンリ 読込·削除対象の色分設定を選択します。

スト

3 削除ボタン に表示された色分設定を削除します。

4 詳細設定画面を閉じるボタン 色分設定画面(詳細)を閉じ、色分表示画面(簡易)を表示させ

ます。

5 色分設定保存 現在定義している色分設定の名前を指定します。 と同じ名前

を指定した場合、上書き保存となります。

6 保存ボタン の名前で色分設定の保存をおこないます。

#### 16.2.3. 詳細設定画面(色分カラム選択部分)

色分方法	単一シンボル	集計方法
カラム1		
カラム2		
カラム3		
□ 属性相	検索の検索結果地物に対して、f カラムの値が「1」のデータを色分	

1 色分方法

色分方法(単一シンボル/個別値/数値分類/集計)をリストから選択 します。集計は対象レイヤが作業用レイヤの場合のみ選択可能で す。

- ・単一シンボル: すべての地物を同じシンボルで表示
- ・個別値:地物の属性値により異なるシンボルで表示 例) 登記簿地目の地目種別ごとに色を変える
- ・数値分類:数値の属性値の場合に、数値の範囲を指定して異なる シンボルで表示

例) 農地筆を減水深でグラデーション表示

·集計:集計した結果でシンボルの設定を行うことができます 例)耕作者ごとの現況面積の合計値を集計、その集計した値によ

り農地筆を色分け表示

2 集計方法 集計方法(合計/最大/最小/平均)を選択します。対象レイヤが作業 用レイヤの場合のみ使用可能です。

カラム選択/カラム名 テーブル/カラムのリストから対象のカラムを選択します。

色分方法が単一シンボルの場合:カラム選択なし

個別値の場合 :3 件まで選択可能

数値分類の場合 :1 件数値型のカラムを選択可能

「属性検索の検索結果地 属性検索の結果レコードを使用して色分け表示を行います。 4 物に色分表示、チェックボッ クス

「連番カラムの値が1のデー連番カラムの値が1のデータを使用して色分け表示を行います。図 ータに色分表示」チェックボ 形が複数の基礎的属性や団体個別属性を持つ場合、連番が2以降

ックス

のレコードは色分けに使用されません。 団体個別属性の表示年月 団体個別属性で色分けを行う場合、年月日を条件に色分けで使用 するレコードを指定できます。

日

団体個別属性がもつ開始年月日と終了年月日に対してどのレコード を色分けに使用するかを指定することができます。

1.2, 3, 4 の定義に従って、シンボル設定を更新します。 適用ボタン

## 16.2.4. 詳細設定画面(シンボル設定部分)



(単一シンボルの場合)



(個別値の場合)



(数値分類の場合)



(集計の場合)

色設定/ランダム クリックすると、色定義リストをランダム色で更新します。 ラジオボタン 個別値で色定義2件以上・数値分類で有効となります。 クリックすると、開始色・終了色で色定義リストを更新します。 色設定/グラデーション 2 ラジオボタン 個別値で色定義2件以上・数値分類で有効となります。 開始色表示・設定ボタン グラデーション開始色が表示されます。設定ボタンをクリックする 3 と色選択画面が表示され、色選択を実行すると色定義リストが更 新されます。 個別値で色定義2件以上・数値分類で有効となります。 グラデーション終了色が表示されます。設定ボタンをクリックする 終了色表示・設定ボタン と色選択画面が表示され、色選択を実行すると色定義リストが更 新されます。 個別値で色定義2件以上・数値分類で有効となります。 数値分類の分類数をリストから選択します。色定義リストが指定 分類数リストボックス した分類数と色設定(ランダム/グラデーション)で更新されます。 数値分類で有効となります。 分割間隔・設定ボタン 数値分類の分割間隔(最大値未満の整数値)を設定します。 6 数値分類で有効となります。 7 色定義表示 値ごとの色設定をリスト表示します。(色定義リストと呼びます) 值定義表示 値をリスト表示します。 8 ラベル定義表示

9

ラベル(コンテンツに表示するテキスト)をリスト表示します。

地図上に表示するラベルとは関係ありません。

10 追加ボタン 色定義リストに色定義を追加します。

色分編集画面が表示されます。

11 削除ボタン 色定義リストで選択されている色定義を削除します。

12 変更ボタン 色定義リストで選択されている色定義を変更します。

色分編集画面が表示されます。

13 個別値件数・選択数表示 個別値の場合、色定義リストに定義済みの件数、全件数と選択

数を表示します。

14 数値分類最小値・最大値・選 数値分類の場合、選択カラムの最小値、最大値と選択数を表示

択数表示 します。

15 集計件数·選択数表示

集計の場合、色定義リストに定義済みの件数、全件数と選択数

を表示します。

# 16.2.5. 詳細設定画面(実行部分)

更新 閉じる

1 更新ボタン 色分対象定義・色値定義に従って、地図上の表示を更新します。

色分表示画面は閉じません。

2 閉じるボタン 色分表示画面を閉じます。

## 16.3. 色分設定

#### 16.3.1. 色分設定画面の表示



色分表示画面で、「追加ボタン」または「変更ボタン」をクリックします。



条件に合った内容の色分定義画面が表示されます。

## 16.3.2. 画面説明(全体構成)



- 1 テンプレート テンプレート(シンボル・色が予め定義されたもの)をリストから選択できます。
- 2 値 追加の場合、設定可能な値のリストが表示されます。

変更の場合、現在の値が表示されます。

- 3 ラベル 現在のラベルが表示されます。
- 4 色 現在の色設定が表示されます。設定ボタンで色選択画面を表示し、色の変更 や、アウトライン幅の設定が出来ます。
- 5 実行 設定した条件で色定義を追加・変更したり、キャンセルしたりします。

## 16.3.3. 画面説明(:テンプレート部)

既定のシンボルからの選択を行うことができます。シンボルはセット カテゴリの階層でグループ化されています。



1 シンボルのセットリスト

テンプレートのセット名リスト。セットは複数のカテゴリを持ちます。セットの候補が 1 件だけの場合、リストは操作できません。

2 シンボルのカテゴリリスト

セットに登録されているカテゴリのリスト。カテゴリの候補が 1 件だけの場合、リストは操作できません。

3 テンプレートリスト

セット・カテゴリで選択されたテンプレートがリスト表示されます。選択無し、または1件だけ選択可能です。

テンプレートをクリックすると選択、選択されているテンプレートをクリックすると選択解除、テンプレートが表示されていない枠をクリックすると選択解除になります。

選択すると、塗りつぶし色・アウトライン色・アウトライン幅に テンプレートの設定がコピーされます。

選択解除の場合、 :色は変更ありません。

## 16.3.4. 画面説明(:値部)

38~ 43 < 48

## 色分方法が数値分類で1件選択の場合

1 值表示(変更可)

選択した色分情報の最大値が表示されます。前後(上下)に 最小値・最大値が表示されます。

(数値分類の最下段のクラスは属性値の最大値となるため変更できません。)

土地改良区, 41.150

## 追加の場合

1 値リスト(選択)

値候補値がリストで表示されます。1 件または複数件選択します。

16.3.5. 画面説明(	:ラベル部)
---------------	--------

ラベル マぶし>	
----------	--

色分方法が単一シンボルの場合

1 ラベル表示(変更不可) 現在のラベルが表示されます。

ラベル

色分方法が個別値・集計で、追加の場合

1 ラベル入力(初期値空白) ラベル入力が出来ます。

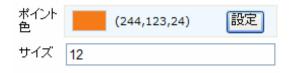
ラベル 土地改良区, 41.15

## 変更の場合

1 ラベル変更(初期値あり)

ラベルの変更が出来ます。初期値は選択した先頭の値で す。

#### 16.3.6. 画面説明(:色部)



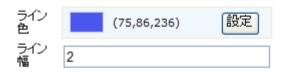
## ポイント形式の場合

1 ポイント色の表示と設定

ポイント色を表示、設定ボタンで色選択画面を表示し、設定します。

2 サイズの表示と設定

ポイントの大きさを設定します。0 にするとポイント は表示されません。



#### ライン形式の場合

1 ライン色の表示と設定

ポイント色を表示、設定ボタンで色選択画面を表示し、設定します。

2 ライン幅の表示と設定

ラインの幅を設定します。0 にするとラインは表示 されません。



#### ポリゴン形式の場合

1 塗りつぶし色/前景色の表示と設定

ポリゴンを塗りつぶす色を表示、設定ボタンで色選択画面を表示し、設定します。前景の設定が可能なシンボルを選択した場合には前景色の設定となります。

2 背景色の表示と設定

ポリゴンの背景色を設定します。背景の設定が可能なシンボルを選択した場合に使用可能です。

3 アウトライン色の表示と設定

ポリゴンの外枠を塗りつぶす色を表示、設定ボタンで色選択画面を表示し、設定します。

4 アウトライン幅

ポリゴンの外枠の幅を設定します。0 にするとアウトライン無しになります。

## 16.3.7. 画面説明(:実行部)

実行 閉じる

1 実行ボタン 色分設定画面を閉じます。追加の場合、色定義リストの最後(その他

の値だけは先頭)に追加されます。変更の場合、選択した色定義リス

トの設定が変更されます。

2 閉じるボタン 色分設定画面を閉じます。設定はキャンセルとなり色定義リストは更

新されません。

## 16.4. 色選択

## 16.4.1. 色選択画面の表示





色分表示画面の開始色・終了色の「設定ボタン」または色分設定画面の「設定ボタン」をクリックします。



色選択画面が表示されます。

## 16.4.2. 画面説明



1 色選択方法ラジオボタン 色選択方法を色選択・色指定・透明から選択します。

色分表示画面の開始色・終了色の場合、透明は選択出来ま

せん。

2 色選択カラーピッカー 色をリストから選択します。

3 色指定テキストボックス 色を R(赤)、G(緑)、B(青)で指定します。

4 実行ボタン 色選択画面を閉じます。

現在設定中の色で更新します。

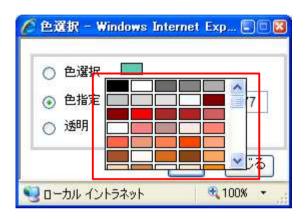
5 閉じるボタン 色選択画面を閉じます。

色選択をキャンセルします。

## 16.4.3. 色選択実行



「色選択ラジオボタン」の右にある「色選択カラーピッカー」をクリックします。



色選択リストが表示されます。



色をクリックします。



色定義が閉じ、「色選択カラーピッカー」の色が選択した色に変わります。 色指定の R,G,B 値が選択した色の値に変わります。

## 16.5. 操作手順

## 16.5.1. 色分対象定義を単一シンボルにする



「色分方法リストボックス」から「単一シンボル」を選択します。



「適用ボタン」をクリックすると、単一シンボル1件が色定義リストに表示されます。

#### 16.5.2. 色分対象定義を個別値にする

色分方法	個別出版	~	面計方法	V
カラムエ	農地簞(基礎的情報) / 用途区分コード			~
カラ4,2	農地華(基礎的情報)/使用区分コード			~
カラム3	農地華(基礎的情報) / ほ場区分コード			
□ 達番2	後素の検索総果地物に対して、色分を表示する り5ムの値が「11のデータを色分表示する 配性の表示年月日			

「色分方法リストボックス」から「個別値」を選択します。

色分方法	個別出		業計方法	V
カラムロ	農地筆(基礎的情報) / 用途区分コート			٠
カラ4,2	農地華(基礎的情報)/使用区分コート			~
カラム3	農地華(茎礎的情報) / ほ場区分コー)			
□ 達番2	食素の検索総果地物に対して、色分を表示す りうムの値が「±」のデータを色分表示する 配性の表示年月日	78   <b>T</b>	ŗ.	

「カラム名リストボックス」をクリックし、カラムを選択します。

最大3件まで選択可能です。

同一のカラムを選択することはできません。



多レコード条件をもつテーブルを指定している場合、「属性検索の検索結果地物に対して、色分を表示する」や「連番カラムの値が「1」のデータを色分け表示する」の指定を行い、1レコードになるようにします。



団体個別属性の表示年月日を設定します。



「適用ボタン」をクリックします。

すべての組み合わせの個別値が「色定義リスト」に表示されます。

500 件以上の場合、確認ダイアログが表示されます。 実行する場合、「はい」をクリックします。表示に時間が掛かります。



## 16.5.3. 色分対象定義を数値分類にする



「色分方法リストボックス」から「数値分類」を選択します。



「カラム名リストボックス」をクリックし、数値型のカラムを選択します。



「適用ボタン」をクリックします。

分類数分、「色定義リスト」に表示されます。

#### 16.5.4. 色分対象定義を集計にする

「集計」は対象レイヤが作業レイヤの場合のみ選択可能です。

色分方法	集計	v	集計方法	合計 ·
カラムロ	蜊区(基礎的情報)/登記簿	地目コード		
カラム2				
計算対象	輔区(基礎的情報)/GIS実	胸面技		
□ 器性	食業の検索結果地物に対して、色	分を表示する		
□ 連番	カラムの値が行っのデータを色分:	表示する		
THE GREEK	野性の表示年月日	(▼		

「色分方法リストボックス」から「集計」を選択します。

色分方法	集計	~	集計方法	合計 ×
カラムエ	圳区(基礎的情報)/登記簿等	目コード		
カラム2				-
計算対象	舗区〈基礎的情報〉/ GIS実測	面技		×
□ 器性	食業の検索結果地物に対して、色く	を表示する		
□ 連番/	カラムの値が「コのデータを色分表	示する		
TH*(AC)	野性の表示年月日	(v)		

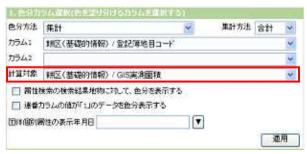
「集計方法リストボックス」をクリックし、集計方法を選択します。



「カラム名リストボックス」をクリックし、カラムを選択します。

最大2件まで選択可能です。

同一のカラムを選択することはできません。



「計算対象リストボックス」をクリックし、集計を行うカラムを選択します。



「適用ボタン」をクリックします。

集計された値が「色定義リスト」に表示されます。

## 16.5.5. 色値定義のランダム色設定を行う



「ランダムラジオボタン」をクリックします。



「色定義リスト」の色がランダムに設定されます。

テンプレートを指定している場合も色が変わります。

(一部テンプレートは色設定が不可なものがあります)

再びランダム色設定を行う場合は、一度、「グラデーションラジオボタン」をクリックしてから、もう一度「ランダムラジオボタン」をクリックしてください。

ランダム色設定は、個別値(2件以上色定義している)と数値分類、集計(2件以上色定義している)で 使用可能です。

# 16.5.6. 色値定義のグラデーション色設定を行う

5 8	分割開始	という。
£.	··// · · · · · · · · · · · · · · · · ·	ラベル
	<その他の優>	<その他の後>
	山林, 63	山林, 63
	田, 253222	田, 253222
0	9 <b>8</b> , 4162	\$8, 4162
	不明, 14720	不明, 14720

「グラデーションラジオボタン」をクリックします。



「色定義リスト」の色が開始色から終了色のグラデーションに設定されます。 テンプレートを指定している場合も色が変わります。

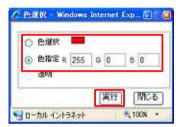
(一部テンプレートは色設定が不可なものがあります)

グラデーション設定は、個別値(2 件以上色定義している)と数値分類、集計(2 件以上色定義している)で使用可能です。

## 16.5.7. 色値定義のグラデーション色開始色(終了色)設定を行う



「開始色設定ボタン」をクリックすると、色選択画面が表示されます。



「色選択」をクリックして色を選ぶか、R,G,B の色値を入力します。 「実行ボタン」をクリックすると、色分け表示画面に戻ります。



開始色の色とR,G,B の色値が選択した色に変わり、新しい開始色でグラデーション表示されます。 終了色も同様の手順で実施します。

開始色·終了色設定は、個別値(2 件以上色定義している)と数値分類、集計(2 件以上色定義している)で使用可能です。

## 16.5.8. 色値定義の分類数を変更する



「分割数リストボックス」をクリックし、分割数を1件選択します。



指定した分割数で等間隔に「色定義リスト」が更新されます。色は、色定義のラジオボタンで選択されているものが使用されます。

分割数は数値分類で使用可能です。

#### 16.5.9. 数値分類で閾値を変更する



数値分類の最小値、最大値と、閾値の方針を決め、分割数を求めます。

上例では、最小値 1,最大値 1196.51 で、閾値の方針を 200 間隔とすると、1~200, 200~400, 400~600, 600~800, 800~1000, 1000~1196.51 の計 6 になります。



分割数を6に変更します。色定義リストの内容が6分割に変わります。



色定義リストの先頭行をクリックし、「変更ボタン」をクリックします。



色分設定画面が表示されます。



値、ラベルをそれぞれ、200と設定し、「実行ボタン」をクリックします。



色分設定画面が閉じられ、色定義リストの先頭行の終了値及び次行の開始値が設定した 200 になります。



以降、一行ずつ設定を行います。

#### 16.5.10. 色定義の変更



「色定義リスト」をクリックし、1項目以上選択後、「変更ボタン」をクリックします。 単一シンボルは選択不要。



色分設定画面が表示されます。

色定義リストで複数選択していた場合、先頭の内容が表示されます。



ラベル、塗りつぶし色、アウトライン色、アウトライン幅を設定します。 「実行ボタン」をクリックすると、色分け表示画面に戻ります。



「色定義リスト」で選択した項目が、色分設定画面で設定した内容に変更されます。 複数選択している場合、すべて同一の設定に変更されます。

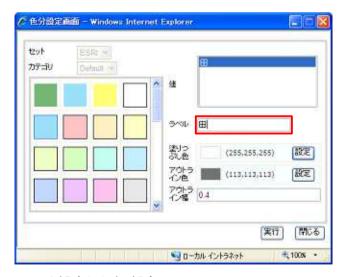
## 16.5.11. 色定義の追加



「追加ボタン」をクリックすると、色分設定画面が表示されます。 「追加ボタン」は、個別値設定数 < 全体数の場合のみ使用可能です。



「値リスト」から、追加したい値を選択します。



「ラベル入力欄」にラベルを設定します(任意)。



「テンプレートリスト」から、テンプレートを 1 件クリックすると、色・アウトライン色・アウトライン幅が、テンプレートの規定設定に更新されます。

「設定ボタン」をクリックし、テンプレートの色定義を変更することも出来ます。



「実行ボタン」をクリックすると色分け表示画面に戻り、色定義リストの一番下に、色分設定画面で設定した色定義が表示されます。

テンプレートの色を変更した場合、色定義リストの表示も変わります。

色定義の追加は、色分け方法が「個別値」および「集計」で、追加可能な値があるときのみ使用可能です。

## 16.5.12. 色定義の削除



「色定義リスト」から1項目以上選択し、「削除ボタン」をクリックします。



削除確認が表示されます。

削除を実行する場合、「OK ボタン」をクリックします。



色定義リストから選択した定義が削除され、個別値設定件数が更新されます。

削除は「個別値」、「集計」で使用可能です。

## 16.6. 塗り分け画面を閉じる



色分表示画面の右下にある「閉じるボタン」をクリックすると色分表示画面が閉じられます。